

# Mitsui Fudosan

三井不動産 Story

この夏のカレーが、  
故郷の味になる日まで。

その街は、誰かの故郷の匂いがする。

東京からそう離れていない千葉の大きな駅前なのに。

40年以上もつづく夏の風物詩、「親子三代祭り」は

そのひとつの理由かもしれない。

親子三代みんながひとつになれる盛大なお祭りは、

その土地に育った家族というかけがえのないものの

その存在を思い出させてくれる。

それが、故郷の匂いをつくっているのかもしれない。

メイン会場に面した三井ガーデンホテル千葉は

この祭りで名物カレーをずっと提供している。

その土地に根ざしたホテルというコンセプトで生まれた

ホテルならではの祭りへの参加の仕方だ。

普段はパーティや宴会の料理をつくる料理人たちが

その日は大きな鍋でカレーをつくり、

祭りにやってきたひとたちに直接振る舞う。

500食はあっという間に売り切れる。

料理人たちはふだんいつも厨房にいるから、

お客様の目の前でひと皿ひと皿盛りつけるこの日は

ずいぶん新鮮な気持ちにさせてくれる。

その笑顔は自分たちが

この祭りの一部になっていることを教えてくれる。

地元の空気を吸って

ホテルは毎年優しくなっていく。

いい街には、物語がある。

